

うるおい木曾



Vol. 82

2021・1月

水がささえる豊かな社会



独立行政法人 水資源機構

発行：木曾川用水総合管理所
〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL 0587-97-3710 (代表)

FAX 0587-97-1482

ホームページアドレス

<http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

東海三県を水で結ぶ - 木曾川用水



あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は、コロナ禍や7月豪雨の中にあってひとかたならぬご理解とご協力を賜りました。木曾川用水総合管理所を代表して厚く御礼申し上げます。

総合管理所は、木曾川用水施設である木曾川大堰、濃尾第二施設、及び木曾川右岸施設並びに長良導水施設の管理を行うと共に、木曾川右岸緊急改築事業を実施しております。

今年は3月をもって木曾川右岸緊急改築事業が完了を迎えます。前歴事業である木曾川右岸施設緊急改築事業に着手した平成21年から足かけ12年にわたる改築事業の総仕上げの年となりますが、皆様のご協力により無事に事業を進めることが出来ました。この場をお借りして深く感謝申し上げます。残りわずかの期間となりますが、今一度気を引き締め、職員一丸となり完了に向けて努めてまいります。

一方で、濃尾第二施設をはじめとするその他施設についても老朽化が進んでおり、その対策にも取り組んでいるところです。今年も引き続き関係機関と調整し、皆様のご理解も得ながら最適な対応を目指して尽力してまいります。

さて、昨年は7月豪雨により大きな被害が発生しましたが、昨今の気候変動による降雨や河川流況の変化、それに伴う災害の激甚化への対応が全国的に大きな課題となっているところです。総合管理所はこれまでの経験を活かしつつ環境の変化にも柔軟に対応した施設管理及び配水管理を目指してまいります。

また、昨年から続く新型コロナウイルスの感染拡大は止まる気配を見せませんが、総合管理所では感染予防対策を徹底し、水を絶え間なくお届けするという重要な業務に支障が生じることのないよう引き続き努めてまいります。

本年も、安全で安心できる水の供給と更なるサービスの向上に努めて参りますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



木曾川用水総合管理所
所長 齊藤 一俊





木曾川堤防の清掃を行いました

木曾川用水総合管理所では、毎年5月から11月(8月を除く)にかけて、毎月一回稲沢市立長岡小学校と協働して、木曾川堤防の清掃活動をしてきましたが、今年はコロナ禍のため、はじめて10月13日(火)に3・4年生45名、11月17日(火)に1・2年生34名と木曾川用水の職員と一緒に清掃をしました。堤防法面には、道路から投げ捨てられた空き缶やペットボトル、お弁当の食べ終わった容器など、さまざまなゴミを分別して回収しました。

参加した児童たちは、感染予防対策としてマスクの着用、ソーシャルディスタンスをとりながら清掃活動をしました。また、この活動を通じて、ゴミの分別の大切さ、河川やこの地域を綺麗にする心を育むことが出来ました。



1・2年生への説明



清掃活動の様子



3・4年生のゴミ回収

総合管理所にて体験学習会を実施しました

令和2年11月12日(木)、木曾川用水総合管理所では、稲沢市立長岡小学校の4年生19名を招き、木曾川用水体験学習会を実施しました。4年生は2学期に木曾川用水など社会資本の学習をおこなっており、その一環として木曾川用水の仕組みについて体験学習しました。

生徒たちは「水に関するクイズ」にチャレンジ、「水路模型」を利用し木曾川用水の仕組みを学習、通常は関係者以外入室できない「操作室」で操作パネル、監視カメラの遠隔操作、操作室からの木曾川大堰を見学して全体の仕組みについて理解するとともに、長岡小学校の脇を流れている海部幹線水路の水が地域の農業・水道・工業に利用され、多くの人々の役に立っていることを学習してもらいました。



水路模型を利用した体験学習



修了証を持って記念撮影



労働安全講習会を開催しました

令和2年10月27日(火)、職員27名を対象に一宮労働基準監督署から講師をお招きし労働安全講習会を開催しました。第13次労働災害防止推進計画の状況や労働災害事例を用いた死亡事故発生状況等の解説や防止のポイント、労働衛生にかかる規則改正やエイジフレンドリーガイドラインについての説明等、労働災害防止の知識を深めました。

また、本年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため工事等受注者の出席が出来なかったため、資料配付することで、周知を行いました。



講習会の様子

木曾川右岸緊急改築事業の工事見学会を実施

木曾川右岸緊急改築事業は今年度末で完了となります。今回の改築事業の最後の主要工事である左岸幹線水路の下吉田前平工区(川辺町下吉田地内)で、令和2年11月19日、26日に工事見学会を実施しました。

参加者は上流部施設整備検討委員会幹事の皆様、関係機関職員、機構職員あわせて19日18名、26日8名でした。見学はPC管水路更新(パイプインパイプ)の工事現場において約1時間にわたりました。実際に既設管へ新しい鋼管を挿入する作業、挿入後の管の状況(立坑内)、仮廻し管の設置状況や既設PC管の劣化状況などを多岐にわたり見学していただきました。

参加者からは、「仮廻し管の接続、挿入後の様子、既設PC管の劣化状態、鋼管挿入状況等一連の作業を実際に見学出来て工事内容が良く理解できた」との感想をいただき、また、「既設管と新管の間のモルタル注入方法」などの数多くの質問が寄せられました。

左岸幹線は農業用水や八百津町上飯田浄水場へ水を供給しており、劣化したPC管の改築をすることで通水の安定性の向上につながっていること、工事の方法や仮廻し状況について理解を深めていただくことができました。



仮廻し管接続状況
(工事終点部)



既設PC管の劣化状況



挿入管(鋼管)施工状況



桑名市市議会議員が木曾川用水施設を視察

桑名市市議会の会派「絆」及び「公明党議員団」に所属される市議会議員12名が令和2年10月26日(月)に木曾川用水濃尾第二施設の木曾川大堰・海部幹線水路調節堰・弥富揚水機場と令和2年10月29日(木)に長良導水施設取水工の視察を二日間にわたり行いました。

木曾川大堰から取水した水がどのように桑名市内の農業用水、水道用水及び工業用水として地域を潤しているかを説明するとともに、濃尾第二施設と長良導水施設(長島三用水)の水利的な繋がりについて説明し、両事業に係る理解を深めていただきました。



濃尾第二施設視察状況



長良導水施設視察状況

◇人事異動

お世話になりました。

【11月1日付け転出者】

総務課長

梅村 喜重 (豊川用水総合事業部)

【12月1日付け転出者】

電気通信課

濱田 哲郎 (三重用水管理所)

よろしく申し上げます。

【11月1日付け転入者】

総務課長

野呂 佳臣 (本社)

【12月1日付け転入者】

電気通信課

森 秀樹 (筑後川上流総合管理所)

お知らせ

明けましておめでとうございます。

本年も本誌が皆さま方にご愛読いただけますよう努力して参りますとともに、読者の皆さまにとりまして良き年となりますように祈念します。

本年も引き続き皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキや当管理所ホームページ「お問合せ・ご意見」からどしどしお寄せ下さい。

編集部
発行



うるおい木曾

木曾川用水総合管理所

〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL (0587) 97-3710 FAX (0587) 97-1482

最新情報はこちらへ

ホームページ <http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

又は【うるおい木曾】で検索してください。

出先管理所

美濃加茂管理所

〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町4-9-20

TEL (0574) 25-2121 FAX (0574) 28-3354

弥富管理所

〒498-0014 愛知県弥富市五明3-15

TEL (0567) 65-1650 FAX (0567) 65-0445

長良導水管理所

〒511-1143 三重県桑名市長島町西外面1026

TEL (0594) 42-5671 FAX (0594) 42-5674